

【木造住宅等四号増築申請の添付図書について】

《ケース I A》は下記図書の添付・ご利用をお願いします。

2009.11.04 S B C

(1) 添付必須図書

① 「既存不適格調書」

当社書式 (1) (2) をご用意してありますが、所要事項が明示されていれば任意書式でも結構です。(設計図書に明示して頂いても結構です)

② 「既存建物の建築時期を示す書面」

昭和 5 6 年 6 月 1 日以降の建築確認済証または通知書、検査済証、建築確認台帳証明、或いは登記事項証明書など。

③ 「壁量および壁バランス計算書」

施行令第 4 6 条及び平成 12 年告示第 1352 号に基づく建物全体の計算書。
(計算書式は任意で結構です)

(2) チェックシート

(※調査・設計時の参考にご用意しましたので申請時の提出は任意で結構です)

① 「緩和条件適合チェックシート」

- (1) 既存建物の耐久性関係規定チェックにご利用下さい。
- (2) 全体の軸組・壁量計算・バランス計算などチェックすべき規定です。

② 「増築部分・構造仕様規定適合チェックシート」

- (3) 増築部分においてチェックすべき仕様規定です。

(3) チェックシート利用されない場合 (※)

建築士が既存建物調査の結果、増築に支障ないと判断した場合はチェックシート添付に代えて設計図書に《既存部分は構造部材の耐久性、防腐措置、基礎、屋根ふき材、木材の品質等の耐久性等関係規定に適合しており既存部分と増築部分を一体として壁量及び壁配置バランス計算により構造耐力上必要な軸組みが適法であることを確認した。 また増築部分は現行仕様規定に適合していることを確認した》旨の記載を明示して頂くようお願い致します。

既存不適格調書【1】（現況調査書）

■SBC 四号増築（既存 1/2 以下）用・平成 21 年 9 月 1 日国住指第 2153 号技術的助言関係

【注】本調書の記載事項、判断については担当建築士の責任において記載願います。

区 分	内 容			
①建 築 主	住所			㊞
	氏名			
②調査書作成者	住所			㊞
	氏名			
	() 建築士		登録番号 () 第	号
	建築士事務所名			
	() 建築士事務所		() 知事	第 号
③既存不適格と なっている規定 及びその建築物 の部分	規定	緩和対象条文	緩和条件条文	緩和該当部分
	構造耐力 ■該当	法第 20 条	令第 137 条の 2 一号 イ (構造上一体)	耐久性関係規定に適合し国 土交通大臣の定める基準に 適合する構造方法
	容積率 □該当	法第 52 条 (自動車車庫等：1/5 以下)	令第 137 条の 8	
	防火地域 □該当	法第 61 条 (防火構造・50 m ² ・2 階以下)	令第 137 条の 10	
	準防火 □該当	法第 62 条 (防火構造・50 m ² ・2 階以下)	令第 137 条の 11	
④既存不適格と なっている建築 物の部分ごとの 基準時 (該当項目ごと に記載下さい)	該当部分	該当	基準時	備 考
	基 礎 (令第 38 条第 3 項)	□	H12・6・1	基礎形状
	筋交い (令第 45 条第 2 項)	□	H12・6・1	圧縮材
	軸組 (令第 46 条第 2 項)	□	S 62・11.16	第 1 項適用外
	継手・仕口 (令第 47 条・ H12 告示第 1460 号)	■	H12・6・1	金物規定
		□		
		□		
	□			
⑤申請前に行わ れた増改築等(既 往工事)の履歴 □有 ・ □無	工事種別	工事時期		工事等の概要

2009.10.28 S B C

既存不適格調書【2】別紙

区 分	内 容 (該当項目はボックスチェック■)							
(2) 既存建築物 現況図面 (※印必須)	■	※配置図	■	※1階平面図	□	※2階平面図	□	立面図
	□	断面図	□	矩計図	□	構造伏図	□	軸組図
	□	仕上表	□	計算書	□	その他 ()		
	【注】 既往工事のある場合はその部分が示されていること							
(3) 既存建築物の 新築又は増築の 時期を示す書類 (写添付必須)	□	確認済証 ・通知書	確認年月日	年 月 日	交付機関			
			確認番号					
	□	検査済証	検査年月日	年 月 日	交付機関			
			検査済番号					
	□	建築確認 台帳記載 事項証明	確認年月日	年 月 日	交付機関			
			確認番号					
	□		検査年月日	年 月 日	交付機関			
	検査済番号							
□	登記事項証明書	年 月 日			新築 ・ 増築 法務局			
□	その他、建築確認後の工事実施を特定できる書類 (写真など)							
	()							
(4) 基準時以前の 建築基準関係 規定への適合 (任意記入)		関係規定	該当条文・技術基準			概要		
	□	消防法						
	□	水道法						
	□	下水道法						
	□	浄化槽						
備考欄 ※自由記載								

緩和条件適合チェックシート

■作成者：() 建築士 () 登録 第 号・氏名 ㊞

(1) 既存部分について耐久性関係規定に適合していることを示す図書			
区 分	関係条文	具体的な状況	参照図書等
① 構造部材の耐久並びに外壁内部等の防蟻措置等について	令第 37 条 (構造部材の耐久性)	<input type="checkbox"/> 構造耐力上主要な部分(土台・柱・筋交い・梁・火打・小屋組など)の腐食・腐朽が無いことを確認済み。	<input type="checkbox"/> 現地目視確認
	令第 49 条 (外壁内部等の防蟻措置等)	<input type="checkbox"/> 外壁下地(防水紙など)の状態確認済み。 <input type="checkbox"/> 地盤面 1m 以内の防蟻・防蟻措置確認済み。	<input type="checkbox"/> 現地目視確認
② 基礎の種別	令第 38 条 (基礎) 第 1 項	<input type="checkbox"/> 基礎は構造耐力上安全であることを確認済み	<input type="checkbox"/> 現地目視確認 <input type="checkbox"/> 矩形図 <input type="checkbox"/> 基礎断面図等
	第 5 項	<input type="checkbox"/> 基礎杭は構造耐力上安全な事を確認済み	<input type="checkbox"/> 杭関係図面
	第 6 項	<input type="checkbox"/> 木杭は常水面下にあることを確認済み	<input type="checkbox"/> 杭関係図面
③ 屋根ふき材等の緊結方法	令第 39 条 第 1 項	<input type="checkbox"/> 屋根材、外装材の取付けは安全上支障ないことを確認済み	<input type="checkbox"/> 現地目視確認 <input type="checkbox"/> ()
④ 木材の品質	令第 41 条	<input type="checkbox"/> 木材品質(節・腐れ・耐力上の欠点)ないことを確認済み	<input type="checkbox"/> 現地目視確認 <input type="checkbox"/> 使用材料表等
(2) 建築物全体が耐力壁を釣り合いよく配置する等の基準に適合していることを示す図書 (※枠組壁工法または木質プレブ工法の場合は H13 告示第 1540 号第一から第十までの規定)			
区 分	関係条文	具体的な状況	参照図書等
① 土台及び基礎	令第 42 条	<input type="checkbox"/> 土台：材種 () 寸法 (×)	<input type="checkbox"/> 現地目視確認 <input type="checkbox"/> 土台伏図等
		<input type="checkbox"/> 基礎と土台はアンカーボルト等により緊結済み	<input type="checkbox"/> ()
② 柱の小径	令第 43 条	<input type="checkbox"/> 柱小径 (×)	<input type="checkbox"/> 現地目視確認
		<input type="checkbox"/> 横架材間距離の規定に適合	<input type="checkbox"/> 矩計・断面図等
③ 構造耐力上必要な軸組等	令第 46 条 H12 告示 第 1352 号 四分画法	<input type="checkbox"/> 床組・小屋梁の隅角部に火打等あり	<input type="checkbox"/> 現地目視確認
		<input type="checkbox"/> 床面積・見付面積による筋交い・壁量検討済	<input type="checkbox"/> 各階平面図
		<input type="checkbox"/> 告示による壁バランス(四分画法)検討済み	<input type="checkbox"/> 構造伏図等
		<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/> 壁量バランス計算
参考図書	(財) 日本住宅・木造技術センター編 「木造軸組構法住宅の構造計画の基礎と演習」 ケース「IA」参照		

増築部分・構造仕様規定適合チェックシート

■作成者：() 建築士 () 登録 第 号・氏名 ㊟

(3) 増築部分について現行の仕様規定に適合していること			
区 分	関係条文	該当	具体的なチェック事項等 (■チェック)
①構造部材耐久、 外壁内部防腐措置	令第 37 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 耐久性ある構造部材を使用
	令第 49 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防水シート等施工、 <input type="checkbox"/> 防腐防蟻措置
② 基礎の構造	令第 38 条 第1項・第2項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 異種基礎併用なし・ <input type="checkbox"/> 基礎くい <input type="checkbox"/> ベタ基礎 ・ <input type="checkbox"/> 布基礎 ・ <input type="checkbox"/> 独立基礎
	第 3 項 H12 建告 1347	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 告示に適合する基礎構造方法
	第 4 項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 構造計算による検討済み
	5 項・6 項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 杭耐力 OK、 <input type="checkbox"/> 木杭は常水面下
③ 屋根ふき材緊結	令第 39 条第 1 項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 屋根・外装材等は告示に適合する取付け方法による
	同条第 2 項 S 46 建告 109	<input type="checkbox"/>	
④ 使用木材の品質	令第 41 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 構造耐力上主要な部分の木材は耐力上の欠点の無いものを使用
⑤ 土台及び基礎	令第 42 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 土台：設置します <input type="checkbox"/> 基礎緊結（アンカーボルト等）施工
⑥ 柱の小径	令第 43 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 柱小径（ × ） <input type="checkbox"/> 横架材間距離の規定に適合
⑦ はり等の横架材	令第 44 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 梁・桁など横架材中央下側に欠き込みせず
⑧ 筋かい	令第 45 条	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 筋交い寸法・補強：確認済み <input type="checkbox"/> 筋交い仕口：金物にて緊結
⑨ 構造耐力上必要な軸組	令第 46 条 第 1・3・4 項 H12 告第 1352 号	<input checked="" type="checkbox"/>	※別紙「構造規定緩和条件適合チェックシート」の (2) ③による確認済み
⑩ 構造耐力上主要な継手・仕口	令第 47 条 第 1 項・第 2 項 H12 告第 1460 号	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 継手・仕口は告示の金物緊結 <input type="checkbox"/> N 値法による金物検討 <input type="checkbox"/> 添え木等による補強

2009.10.28 S B C